

令和5年8月24日

関係機関
事務担当者 様

愛媛大学研究支援課研究拠点第三チーム

愛媛大学プロテオサイエンスセンター助教の公募について(依頼)

謹啓 時下益々御清祥のこととお慶び申し上げます。
このたび、当研究センターの助教を別紙のとおり公募いたしますので、貴機関において御周知くださいますようお願い申し上げます。
御多忙の折、お手数をおかけしますが何卒よろしくお願ひいたします。

謹白

(本件担当)

〒790-8577

愛媛県松山市文京町3番

愛媛大学研究支援部研究支援課

研究拠点第三チーム 八丈野

TEL:089-927-9686

E-mail:saiboss@stu.ehime-u.ac.jp

令和5年8月24日

関係各位

国立大学法人愛媛大学
プロテオサイエンスセンター長 澤崎 達也

プロテオサイエンスセンター助教の公募について(依頼)

謹啓 時下益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、プロテオサイエンスセンター 助教を下記の要領により公募しますので、ご周知いただきますとともに、適任者がおられましたらご推薦いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 所属・募集人員:プロテオサイエンスセンター 病理学部門 助教 1名
2. 勤務形態:常勤(任期5年(テニユア教員育成制度適用))
3. 勤務地:愛媛大学重信キャンパス(愛媛県東温市志津川)
4. 応募要件:
次の全ての要件に該当し、優れた研究業績及び教育に対する熱意を有する方を募集します。
 - (1)プロテオインタラクチームに関する技術を病理学研究に応用し、疾患の病態解明や新規治療法の開発に意欲を持って取り組む強い意思のある方。
 - (2)博士またはPh.D.の学位を有する方、あるいは、医学系研究科医学専攻博士課程に入学し、令和9年度末までに博士の学位を取得する意思のある方。
 - (3)日本の医師免許を有し、かつ初期臨床研修を修了し(見込みを含む)、日本専門医機構認定病理専門医の資格を有する方、あるいは、病理専門医の資格を取得する意思のある方。
 - (4)医学部医学科学生を対象とした病理学総論・各論講義及び実習を担当できる方。
 - (5)当センター並びに大学院医学系研究科の各講座と共同研究を積極的に遂行できる方。
5. 給与:年俸制(国立大学法人愛媛大学第2号年俸制教員給与規程による)
6. 採用予定日:令和6年4月1日以降
7. 提出書類:

(1)履歴書(様式1)	1部
(2)医師免許の写し	1部
(3)業績目録(様式2)	1部
(4)教育、研究及び病理診断に関する実績(様式3~5) 病理解剖報告書5件の写しを含む	1部
(5)研究、教育及び病理診断(剖検を含む)についての抱負(様式6)	1部
(6)主要論文のPDF(10編以内)	
(7)推薦書(様式7)	1部
(8)応募者について照会可能な方2名の氏名、所属、職名、連絡先(電話番号、メールアドレス)(様式任意)	

※各様式は、プロテオサイエンスセンターホームページからダウンロード願います。(https://www.pros.ehime-u.ac.jp)

※主要論文のPDF以外は全て、書面及びデジタルデータ(USBメモリー等)の両方をお送りください。

8. 提出期限:令和5年11月22日(水)必着

9. 提出先:〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

愛媛大学研究支援部研究支援課研究拠点第三チーム

※封筒に「プロテオサイエンスセンター助教応募書類在中」と朱書きし、簡易書留にて郵送してください。

10. 問合せ先:〒791-0295 愛媛県東温市志津川

愛媛大学プロテオサイエンスセンター・教授・増本 純也

電話:089-960-5977

E-mail:masumoto@m.ehime-u.ac.jp

11. 選考方法:書類による選考後、御来学の上、御講演及び面談等いただく場合がありますので、あらかじめ御承知お願います。(旅費は自己負担)

12. その他:(1)本学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に沿って教員の選考を行うとともに、ダイバーシティ研究環境実現を推進するため、若手研究者キャリア支援事業、研究者キャリア支援事業、夫婦帯同雇用支援事業、学内保育施設設置、学童保育などの取組を実施しています。

<https://www.ehime-u.ac.jp/recruit/>

(2)個人情報保護のため、応募書類に記載された個人情報は、選考及び採用以外の目的には使用しません。また、応募の秘密は厳守します。なお、選考結果を愛媛大学ホームページで公表する際、採用候補者の氏名については公表させていただきます。

<https://www.ehime-u.ac.jp/recruit/>

(3)本学では、教育・研究・マネジメントにバランスの取れた総合力の高い大学教員の育成を目指して、平成25年4月から「テニユア教員育成制度」を導入しました。

新規採用された講師、助教ならびに一部の実務家教員等(教授、准教授等)について、5年の任期中の最初の3年間で、本学教員としての業務全般に関わる能力開発プログラム(合計100時間以上)と、研究費の配分等の財政的支援を提供します。

期間中の3年目に中間審査を、5年目に最終審査を実施し、中間審査または最終審査に合格した者をテニユア職(終身雇用)に移行させます。ただし、最終審査に不合格となった場合は、5年で任期満了となります。

なお、詳細については本制度に関するホームページをご覧ください。

<http://ts.adm.ehime-u.ac.jp/>